



心臓病と脳卒中に関する統計アップデート 2026 年版ファクトシート

米国の高齢者と心血管疾患

心血管疾患（CVD）（ICD-10 I00～I99）

- 2021 年から 2023 年の 60～79 歳の年齢層で、高血圧（血管の中を流れる血液の圧力が高い状態が続く病気）を含めた心血管疾患（心臓や血管の病気）がある人の割合は、男性では 78.5 %、女性では 71.9 %でした。
- 2021 年から 2023 年の 80 歳以上の年齢層で、高血圧を含めた心血管疾患がある人の割合は、男性では 77.5 %、女性では 87.1 %でした。

冠動脈性心疾患（CHD）（ICD-10 I20～I25、心筋梗塞 [MI] ICD-10 I21～I22 を含む）

- 2021 年から 2023 年の 60～79 歳の年齢層で、冠動脈性心疾患（心臓の血管の病気）がある人の割合は、男性では 18.4 %、女性では 8.5 %でした。この年齢層では、男性の 10.3 %、女性の 3.6 %が過去に心筋梗塞（心臓の血管がつまって起こる病気）になっていました。
- 2021 年から 2023 年の 80 歳以上の年齢層で、冠動脈性心疾患がある人の割合は、男性では 32.5 %、女性では 20.6 %でした。この年齢層では、男性の 18.4 %、女性の 9.0 %が過去に心筋梗塞（心臓の血管がつまって起こる病気）になっていました。
- 2005 年から 2014 年のデータに基づき、初めて心筋梗塞になったときの年齢を平均すると、男性は 65.6 歳、女性は 72.0 歳でした。

脳卒中（ICD-10 : I60～I69）

- 2021 年から 2023 年の 60～79 歳の年齢層で、過去に脳卒中になったことがある人の割合は、男性では 8.9 %、女性では 5.4 %でした。
- 2021 年から 2023 年の 80 歳以上の年齢層で、過去に脳卒中になったことがある人の割合は、男性では 11.1 %、女性では 10.6 %でした。
- 2013 年から 2023 年にかけて、脳卒中による粗死亡率（年齢構成の違いを考慮した調整をしていない死亡率）は、65～74 歳では 7.5 %増加し（10 万人当たり 74.2 人から 79.8 人に増加）、85 歳以上では 18.2 %増加しました（10 万人当たり 906.0 人から 1070.5 人に増加）。一方、75～84 歳では 5.2 %減少しました（10 万人当たり 268.9 人から 254.9 人に減少）。

心不全（ICD-10 I50）

- 2021 年から 2023 年のデータによると、60～79 歳の年齢層で心不全（心臓が体に必要な量の血液を十分に送り出せなくなる状態）の人の割合は、男性では 8.5 %、女性では 4.6 %でした。
- 2021 年から 2023 年のデータによると、80 歳以上の年齢層で心不全がある人の割合は、男性では 14.1 %、女性では 12.3 %でした。

特に記載のない限り、本ファクトシートに記載されている統計は米国に関するものです。報告されている統計の参考文献および追加情報については、完全版の統計アップデートを参照してください。

©2026 American Heart Association, Inc. All rights reserved. 許可なく使用することは禁止されています。

高血圧 (ICD-10 I10～I15)

- 2021 年から 2023 年の期間に、65～74 歳で高血圧（血管の中を流れる血液の圧力が高い状態が続く病気）の人の割合は、男性では 75.3 %、女性では 70.0 %でした。
- 2021 年から 2023 年の期間に、75 歳以上で高血圧の人の割合は、男性では 69.6 %、女性では 81.8 %でした。
- 2021 年から 2023 年のデータによると、年齢が高くなるほど、高血圧について自分で気づいている人、治療を受けている人、きちんと管理できている（血圧が基準の範囲におさまっている）人が多くなっていました。米国の成人の高血圧の人のうち、60 歳以上で高血圧が管理できている人は 30.9 %でした。これは、40～59 歳の 19.1 %、20～39 歳の 5.9 %より多くなっています。

医療処置

- 2022 年には、経皮的冠動脈インターベンション（心臓の血管を広げる治療）の 56.7 %は、65 歳以上の人行われました。
- 2024 年には、心臓移植を受けた人の 19.8 %が 65 歳以上でした。

費用

- 2021 年から 2022 年の期間に、心血管疾患にかかる直接費用と間接費用を合わせた年間総費用は、65 歳以上の患者で 1,825 億ドルでした。これは、心血管疾患全体の費用の 44 %にあたります。

ファクトシート（事実をまとめた資料）、インフォグラフィック（図やイラストで説明した資料）、および最新／過去の統計アップデート出版物は、次の場所からダウンロードできます。

[心臓病と脳卒中に関する統計 | アメリカ心臓協会](#)（英語のウェブサイト）。

このファクトシートに掲載されている統計の多くは、統計アップデート文書のために編纂された、未公表の集計データによるものです。これらの統計は、以下に示す文献引用表記を使用して、引用することが可能です。集計に使われたデータの出典は、完全版のファクトシートに一覧として掲載されています。また、一部の統計は、すでに公表された研究からのものです。このファクトシートにある統計を引用する場合は、完全版の「心臓病と脳卒中に関する統計」文書を確認し、データの出典と元の引用文献を確認してください。

アメリカ心臓協会は、完全版の文書の引用時に次の記載を含めることを要求します。

Palaniappan LP, Allen NB, Almarzooq ZI, Anderson CAM, Arora P, Avery CL, Baker-Smith CM, Bansal N, Currie ME, Earlie RS, Fan W, Fetterman JL, Barone Gibbs B, Heard DG, Hiremath S, Hong H, Hyacinth HI, Ibeh C, Jiang T, Johansen MC, Kazi DS, Ko D, Kwan TW, Leppert MH, Li Y, Magnani JW, Martin KA, Martin SS, Michos ED, Mussolino ME, Ogungbe O, Parikh NI, Perez MV, Perman SM, Sarraju A, Shah NS, Springer MV, St-Onge M-P, Thacker EL, Tierney S, Urrut SM, Van Spall HGC, Voeks JH, Whelton SP, Wong SS, Zhao J, Khan SS; on behalf of the American Heart Association Council on Epidemiology and Prevention Statistics Committee and Stroke Statistics Committee. 2026 Heart disease and stroke statistics: a report of US and global data from the American Heart Association. *Circulation*. Published online January 21, 2026.

メディアからのお問い合わせは、すべて News Media Relations <http://newsroom.heart.org/newsmedia/contacts>（英語のウェブサイト）にお願いいたします。